

2007年10月～2008年3月

- 10月
 - ・町道大荒田・高田線改良工事完了
- 11月1日
 - ・美郷町誕生3年目
- 11月3日
 - ・「町の日」記念式典を開催。本町出身でランドプリンスホテル赤坂総料理長の久米博樹氏を講師に記念講演を行う
- 11月3日、4日
 - ・美郷フェスタ2007を仙南地区で開催
- 11月18日
 - ・六郷中学校創立60周年記念式典を行う
- 11月20日
 - ・地方自治法施行60周年記念式典で、美郷町が総務大臣表彰を受賞
- 11月21日
 - ・千畑中学校創立40周年記念式典を行う
- 12月15日
 - ・マーチングバンド・バトントワリング全国大会に8年連続で出場した六郷中学校吹奏楽部が銀賞を受賞
- 12月20日
 - ・美郷町非核平和宣言をする
- 12月
 - ・「美郷町財政健全化計画」、「公債費負担適正化計画」、公営企業ごとの「経営健全化計画」定める
- 1月6日～13日
 - ・美郷町中学生海外研修実施
- 1月11日
 - ・第1回地域公共交通会議で「美郷町地域公共交通計画」による新たな交通手段として予約制乗合タクシーの実施が承認
- 1月20日
 - ・第1回美郷町芸術文化賞授与式行う。4個人1団体表彰
- 2月2日、3日
 - ・東京都大田区でカマクラ展開催
カマクラと町特産品を通じて美郷町をPR
- 2月4日～7日
 - ・全国中学校スキー大会に仙南中女子出場
- 2月27日
 - ・美郷町地域公共交通活性化再生協議会を設置。同時に「地域公共交通連携総合計画」が承認
- 2月
 - ・美郷町地販地消推進計画書策定
- 3月19日
 - ・美郷町地販地消シンポジウム開催
- 3月
 - ・美郷町フォトコンテスト開催。「美郷の風景10選」選ぶ
「美郷町望ましい学校規模を考える委員会」が「美郷町立小・中学校の現状と望ましい学校規模」についての意見書をまとめる
・「協働参画のまちづくりに関する基本的な方針」策定



民泊

美郷の味と心でおもてなし

国体に参加する選手、監督の民泊を地元一般家庭で受け入れる民泊。美郷町では仙南地区の協力家庭124世帯において、バドミントン競技の選手・監督約470人の皆さんを、この民泊でもてなしました。選手団が到着すると各国体協力会では、地域の会館で趣向を凝らした歓迎会を行い交流を深めました。

試合会場となった総合体育館リリオスには各国体協力会から応援団がかけつけ、受け入れた各都道府県の選手に心からの声援を送り、全国各地からこの地を訪れた選手の皆さんに、まるで自分の地元で声援をしているかのような大きな力を与えました。

また、わか杉国体で本町を訪れた選手、監督の皆さんに美郷の味をアピールするため、美郷産あきたこまちや町内で作られた漬け物やお菓子などを詰め合わせた「美郷まるごとパック」をプレゼントしました。



ありがとうわか杉国体

46年ぶりとなった秋田県での国体開催。美郷町として2つの競技会の開催と民泊による選手団の受け入れという、町を挙げてのこの一大イベントを成功裏に終えることができたのも、大会運営を支えた多くのボランティアの皆さんや応援のために会場を訪れてくださった町民の皆さんのご協力とご声援によるものです。

今回の国体開催で高めることができた町民総参加の機運は、これからの美郷のまちづくりに大きなステップとなりました。

自転車競技

ロードレース

美郷町と大仙市の一般道路に設けられた特設コース上を、時速40kmで疾走するロードレースの選手達の姿に、沿道で応援する人々は興奮を抑えきれず、大声で声援を送りました。

秋田県勢は、成年男子が個人ロードレース3位に入賞しました。

トラック・レース

実況放送するアナウンサーの声が会場となった六郷自転車競技場内に響き、競技用自転車の走る音が観客をレースに集中させたトラック・レースの各種目。本県出身者が出場すると、観客の応援にも熱が入りました。

秋田県勢はポイント・レースで2位、ケイリンで3位、総合で第5位に入賞しました。



美郷を舞台に熱戦を繰り広げ、感動と熱気に包まれる

秋田県で46年ぶりとなる第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」が9月29日に開幕し、11日間にわたって県内各地で熱戦が繰り広げられました。

美郷町では、自転車とバドミントンの2つの競技会を開催。各都道府県を代表するアスリートが集い、夢を目指して試合に臨む選手の姿は、私たちに大きな感動を与えました。

そして秋田県勢は、初の天皇杯ならびに皇后杯を手にする大躍進を遂げ、県内に大きな喜びをもたらしました。

バドミントン競技

風光が試合に影響するため、窓や出入り口が締め切られたような状態に近かったバドミントン会場総合体育館リリオス。外気から遮断された会場は、ふるさとの名を背負った選手達が気迫ある試合と、その様子を記憶に焼き付けようとする観客の熱を帯びた声援によって熱気に包まれました。

秋田県勢は成年男子が優勝、成年女子が準優勝を勝ち取り、男女総合成績第1位に輝きました。



平成19年4月～平成20年3月



秋田わか杉国体 多くの町民に支えられ開催

